

令和3年度
(2021年度)

土木部の取り組み実績

<部長の方針・考え方>

- ①ひらかたを最高のまちにするために「魅力ある都市基盤の整備」
- ②市民の安全・安心を第一に考えた「道路・公園・準用河川の維持管理」
- ③社会的効用を発揮し続ける「公園のあり方検討」
- ④みんなで考えささえる「交通環境の創出」

具体的な取り組み： 魅力ある都市基盤の整備

ひらかたを最高のまちにするための施策の一つとして、安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組みます。

本市の道路ネットワークの軸となる都市計画道路については、安全で円滑な交通環境の構築や緊急時の避難経路や輸送経路の強化を図るため、第二京阪道路へアクセスする牧野長尾線や長尾杉線、通学路等の安全な歩行空間の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。また、新名神高速道路やそのアクセス道路となる内里高野道線について、令和5年度内に完成できるよう大阪府や関係機関と協力して取り組むとともに、北山通線の整備を進めます。併せて、淀川を渡る牧野高槻線等については、実施協定書に基づく用地取得業務に着手するなど、早期完成に向けて大阪府と連携した取り組みを進めます。



牧野長尾線 道路整備工事

実 績	<p>① 都市計画道路整備事業を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 牧野長尾線の整備工事と用地取得を実施。 <延長 240m> ・ 長尾杉線の整備工事と用地取得を実施。 <延長 800m> ・ 御殿山小倉線の整備工事と用地取得を実施。 <延長 278m> ・ 中振交野線の整備工事と用地取得を実施。 <延長 210m> <p>② 新名神高速道路、内里高野道の整備を促進し、北山通線の整備を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北山通線の整備工事を実施。 <延長 48m> <p>③ 牧野高槻線及び京都守口線の用地取得業務に着手。 <説明会の開催：8回> 用地測量を実施。</p>
説 明	<p>① 牧野長尾線については、令和2年度に引き続き、長尾播磨谷地区及び長尾東町地区の整備工事及び事業用地の取得を進めました。</p> <p>長尾杉線については、令和2年度に引き続き、杉工区の整備工事及び事業用地の取得を進めました。</p> <p>御殿山小倉線については、市道渚星ヶ丘線側から整備工事に着手するとともに事業用地の取得を進めました。</p>

	<p>中振交野線については、令和2年度に引き続き、蹉跎神社前の整備工事及び事業用地の取得を進めるとともに、主要地方道八尾枚方線側から整備工事に着手しました。</p> <p>令和4年度も引き続き、計画的に都市計画道路の整備事業を進めます。</p> <p>② 北山通線については、準用河川車谷川側から整備工事に着手しました。</p> <p>令和4年度も引き続き、整備工事を進めます。</p> <p>③ 牧野高槻線及び京都守口線の用地取得業務については、令和3年12月に権利者を対象とした説明会を計8回開催しました。また、用地測量に着手し、現況測量を完了しました。さらに、令和4年度から本格実施する用地取得に向けて、関係権利者の特定を行いました。</p>
--	--

具体的な取り組み： 市内主要駅周辺環境改善

枚方市駅周辺については、枚方市駅周辺再整備ビジョンの将来像を見据え、外周道路の整備や高架下の拡幅並びに無電柱化に向けた詳細設計など、交通環境の基盤整備を進めます。樟葉駅周辺については、駅前ロータリーの混雑解消や安全性の向上を図るための整備を進めます。御殿山駅周辺については、今後も安全・安心な交通環境の確保に向け、関係機関との協議や地域と協働・連携した取り組みを継続します。

実績	<p>① 枚方市駅周辺において、高架下の改良及び無電柱化の詳細設計を実施。</p> <p>② 樟葉駅周辺において、駅前ロータリーの改良工事を完了。</p>
説明	<p>① 枚方市駅周辺については、枚方市駅北通り線の高架下の改良及び枚方市駅前線の無電柱化の詳細設計を進めました。</p> <p>令和4年度は、高架下の改良及び無電柱化の整備工事に着手します。</p> <p>② 樟葉駅周辺については、令和2年度に着手した駅前ロータリーの混雑解消や安全性の向上など、交通環境の改善に向けた改良工事を完了しました。</p>

具体的な取り組み： 道路・公園・準用河川等の効率的・効果的な維持管理

市民の安全・安心を第一に考え、道路や公園、準用河川などの効率的・効果的な維持管理に取り組みます。それぞれの機能や安全性を確保するため、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内での定期的なパトロールを継続して行うなど、迅速な対応に努めます。また、主要道路のリフレッシュ事業など、効率的・効果的で持続可能な維持管理を促進するため、舗装や橋梁、公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金などを活用しながら更新、改築等も行います。

準用河川については、自然災害に強い河川環境を確保し、維持管理を効率的に行うため、整備計画に基づき、段階的な整備の検討に取り組みます。



道路の穴ぼこの補修



高所作業車による緑地の樹木剪定

<p>実績</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 市内一斉の道路パトロールを実施。 <実施回数：2回（6月・12月）、道路損傷箇所件数：233件> ② 橋梁点検を実施。<橋梁点検数：142橋> ③ 路面下空洞調査を実施。 <実施延長：予防保全型の管理をしている道路約40km> ④ 舗装修繕工事を実施。<工事：3路線（延長735m）、実施設計：2路線> ⑤ 橋梁長寿命化修繕工事を実施。<工事：6橋、実施設計：11橋> ⑥ 「舗装長寿命化修繕計画」に基づく、修繕工事を実施。 <工事：2路線、実施設計：4路線> ⑦ 「枚方市公園施設長寿命化計画」に基づく、公園施設更新の設計を実施。 <実施設計：9公園> ⑧ 道路補修及び公園等に対する要望に対応。 <道路補修等に対する要望に対応：2,929件> <公園に対する要望に対応：2,690件>
<p>説明</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 認定道路および市管理道路の異常、支障箇所を早期発見するため、市内一斉の道路パトロールを実施し、応急対応を行いました。今後も安全で安心して道路を利用していただけるよう、定期的なパトロールの継続と迅速な対応に努めます。 ② 橋梁長寿命化修繕計画に基づき定期点検を実施しました。 ③ 道路陥没を未然に防止するため、舗装の個別施設計画に基づき路面下空洞調査を実施した。発見した36箇所の空洞については対策を実施しました。 ④ 主要幹線道路や都市計画道路など12路線の路面の補修等を計画的に行うリフレッシュ事業の実施に向け、中宮津田線・牧野長尾線・枚方藤阪線の工事及び楠葉中宮線、長尾船橋線の実施設計を行いました。 令和4年度も引き続き、計画的にリフレッシュ整備事業を進めます。 ⑤ 「枚方市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、第7号橋ほか5橋の修繕工事及び枚方市駅南スロープ歩道橋ほか10橋の実施設計を行いました。

	<p>令和4年度も引き続き、橋梁長寿命化修繕工事を進めます。</p> <p>⑥ 「舗装長寿命化修繕計画」に基づき、長尾春日線及び枚方公園駅前線の修繕工事並びに新香里北線ほか3路線の実施設計を行いました。</p> <p>令和4年度も引き続き、持続可能な維持管理を促進します。</p> <p>⑦ 安全性の確保とライフサイクルコストの削減を図るため、「枚方市公園施設長寿命化計画」に基づき、二の宮公園等の公園施設更新に係る設計を実施しました。</p> <p>令和4年度も引き続き、施設の老朽化等による事故の未然防止を図るため、計画的に工事及び実施設計を進めます。</p> <p>⑧ 道路や公園、準用河川などの機能や安全性を確保するため、パトロールや要望に基づき補修等を行いました。特に、利用者の安全に影響のある損傷等については、夜間・休日を含め迅速に現場を調査し、直営施工にて危険回避のための緊急対応を行いました。</p>
--	--

具体的な取り組み： 魅力ある公園の整備や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造

王仁公園については、コロナ禍の影響等を考慮した既存施設の需要調査を行いながら、民間事業者へのサウンディングを再度実施し、公民連携による事業の実現に向けて、再整備に関する市としての基本的な考え方を定めます。

東部公園の管理運営については、王仁公園等の都市公園有料施設管理業務との一体化によるスケールメリットを検証するため、民間事業者へのサウンディングを再度実施するとともに、トライアルサウンディング手法も試行し、民間事業者の参入上の課題や意思確認等の結果を踏まえ、指定管理者制度導入の具現化を検討します。

新名神高速道路の整備に伴う公園・緑地整備については、地域の意見もお聞きし設計を進めます。

緑化推進については、高齢者や子どもたちが「花いっぱい健康づくりプロジェクト」等を通じて身近な地域の公園から「まちなか緑化」に取り組める環境整備を進めます。また、花と緑の園芸楽校を実施するとともに、緑化活動団体支援補助金を効果的に活用し緑化活動を担う市民団体等の支援を行います。



<p style="text-align: center;">実 績</p>	<p>① 王仁公園のあり方検討調査に基づく基本方針を策定。</p> <p>② 東部公園への指定管理者制度導入を検討。</p> <p>③ 新名神高速道路事業における残地及びトンネル区間の土地利用されない用地において公園整備に向けて意見交換会を実施。〈実施回数：6回〉</p> <p>④ 緑化推進に向け、以下の取組を実施</p> <p style="padding-left: 2em;">花いっぱい健康づくりプロジェクト〈市内福祉関係施設等7箇所を実施〉</p> <p style="padding-left: 2em;">緑化活動団体支援補助 〈補助金交付：3件〉</p> <p style="padding-left: 2em;">花いっぱい運動 〈公園 60団体 公立学校園 58団体〉</p> <p style="padding-left: 2em;">新生児誕生記念苗木の配布 〈配布本数：369本〉</p> <p style="padding-left: 2em;">花と緑のまちづくり事業 〈緑化施設整備の補助：1箇所〉</p> <p style="padding-left: 2em;">講習会の開催 〈実施回数：15回 延べ80人参加〉</p> <p style="padding-left: 2em;">公園アダプト 〈173公園 249団体〉</p> <p style="padding-left: 2em;">保存樹林保全事業 〈危険木の対策実施：3地区〉</p>
<p style="text-align: center;">説 明</p>	<p>① コロナ禍や社会経済情勢の変化等を確認しながら民間事業者による新たな公園施設の誘致やイベント開催など公民連携事業の可能性を再検討し、積極的な公民連携により、王仁公園を市民にとって魅力のある利用したいと思える公園とするための指針として、「王仁公園 再整備と管理・運営の基本方針」を策定しました。</p> <p style="padding-left: 2em;">令和4年度は、王仁公園全体の再整備・管理運営手法の決定、公募要件の整理等を実施し、指定管理者及びPark-PFI事業者を公募・選定していきます。</p> <p>② 東部公園への指定管理者制度の導入については、王仁公園をはじめとする他公園との一体的な管理運営のスケールメリット等を検証し、5公園を包括して指定管理者制度による管理運営の可能性について検討しました。</p> <p style="padding-left: 2em;">令和4年度は、これまで指定管理者制度を導入している4公園に東部公園を新たに加え、5公園全体を一括して指定管理者を公募・選定していきます。</p> <p>③ 新名神高速道路事業用地の南船橋地区（整備面積4,200㎡）における公園整備について、地域コミュニティ等とワークショップを開催し意見交換を行いました。令和4年度は、ワークショップ等で出た意見を考慮し、地域ニーズに沿った公園の整備に向け実施設計を行います。</p> <p>④ 緑化推進を主体的に担っていただけるよう市民意識の醸成と持続的な活動につながる担い手の育成を図るとともに、市民や市民団体、事業所など多様な主体と連携し、持続可能で効果的な緑化に向け、補助金の交付や緑化講習会の開催などの取組を進めました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「緑化フェスティバル」は中止としました。</p> <p style="padding-left: 2em;">令和4年度も引き続き、「花いっぱい健康づくりプロジェクト」等を通じて地域の緑化推進を図るとともに、花と緑の園芸楽校を実施することでみどりに関わる市民の育成などを進めていきます。</p>

具体的な取り組み： 安全・安心で快適な交通環境の創出

通学路や未就学児移動経路の安全対策としては、「枚方市子どもの交通安全プログラム」等に基づき、安全な歩行空間の確保を図るため、枚方新香里線の菊丘交差点付近の歩道拡幅に向けた用地取得などに取り組みます。

また、「枚方市バリアフリー基本構想」等に基づき、高齢者や障害者などの誰もが安全快適な移動の円滑化を図るため、禁野第3号線のバリアフリー整備を行うとともに、「枚方市自転車活用推進計画」等に基づき、安全で快適な歩行空間と自転車通行空間の確保を図るため、楠葉中央線の整備や長尾船橋線の設計を進めます。

実績	<ul style="list-style-type: none"> ① 枚方新香里線の歩道拡幅に向けた詳細設計と用地取得を完了。 ② 禁野第3号線のバリアフリー整備工事に着手。 ③ 楠葉中央線の自転車通行空間整備工事（2工区）と長尾船橋線の詳細設計を完了。
説明	<ul style="list-style-type: none"> ① 枚方新香里線については、令和2年度に着手した詳細設計を完了するとともに事業用地を取得しました。 令和4年度は、整備工事を進めます。 ② 禁野第3号線については、「枚方市バリアフリー基本構想」による道路特定事業計画に基づき、バリアフリー整備工事を進めました。 令和4年度も引き続き、計画的にバリアフリー整備を進めます。 ③ 楠葉中央線については、自転車通行空間整備工事（2工区）を完了し、長尾船橋線については、詳細設計を完了しました。 令和4年度も引き続き、計画的に自転車通行空間整備事業を進めます。

具体的な取り組み： 枚方市総合交通計画の推進

本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策の実施に取り組みます。特に、持続可能な交通の実現のため、地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムの一つであるボランティア輸送のモデル事業に地域と協働し取り組むなど、交通に対する意識の醸成や機運の向上に向けた支援を進めます。

実績	<ul style="list-style-type: none"> ① 枚方市総合交通計画推進協議会を開催。＜実施回数：1回＞ ② 交通に関する地域勉強会を開催。＜実施回数：11回＞ ③ 枚方市ボランティア輸送補助金を交付。＜2団体＞
説明	<ul style="list-style-type: none"> ① 「枚方市総合交通計画」に基づく施策を推進するため、市民や交通関係機関等が参画する協議会において、各実施主体が取り組む施策の実施状況の確認や、今後の進め方について、毎年議論を行っています。令和3年度はコロナ禍における交通事業者の現状や自治体の支援策などについて意見交換を行いました。

	<p>令和4年度も引き続き、「枚方市総合交通計画」に基づく施策の推進に取り組めます。</p> <p>② 交通に関する地域課題解消や市民意識の醸成を図るため、地域勉強会を開催しました。</p> <p>今後も引き続き、地域と連携した取り組みを進めます。</p> <p>③ 地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムのモデル事業の一つであるボランティア輸送に関する補助金を令和3年4月に設置しました。地域でボランティア輸送に取り組む2団体から申請があり、補助金を交付しました。</p> <p>令和4年度も引き続き、持続可能な交通の実現のため、地域と協働によるモデル事業の構築に向けた検討を行います。</p>
--	---